

## 腹部救急認定医・教育医制度認定施設における急性虫垂炎に対する治療成績

### 1. 研究の対象

2017年1月1日から2017年12月31日までの間に当院で急性虫垂炎の治療を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

急性虫垂炎は多くの患者さんがかかる病気の一つです。急性虫垂炎に対しては抗生剤や手術による治療が行われます。虫垂切除術は腹部緊急手術で最も多く施行されている手術の一つです。以前は開腹手術による虫垂切除術が多く行われていましたが、腹腔鏡下手術の発展に伴い、現在では多くの施設で腹腔鏡下虫垂切除術が行われています。また近年、抗生剤による治療が行われ、症状が消失してからの手術も行われています。手術を受けられた患者さんのデータは、現在 National clinical Database (NCD) に登録されています。しかし抗生剤による治療で改善し、その後手術を受けなかった患者さんは登録されていないため、本邦での急性虫垂炎で治療成績は不透明です。また手術を行う医師が専門医取得の有無による治療成績も明らかではありません。今後、急性虫垂炎となった多くの患者さんの利益として還元するためには、抗生剤による治療を受けられた患者さんの再発状況や、手術を受けられた患者さんの手術リスク因子および治療成績を明らかにする必要があります。

同時に日本腹部救急医学会で「腹部救急認定医・教育制度認定施設」と認定されている136施設を対象として多施設共同で研究を行います。過去に行われた治療の結果を調べて、解析する研究です。研究期間は倫理委員会の承認日（2020年3月9日）から2024年4月30日までを予定しています。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテから、お名前、住所など、患者様を直接同定できる個人情報削除した上で、疾患登録情報等（年齢、性別、採血検査結果、手術因子（手術時間、出血量など）、術後成績（術後在院期間、合併症の有無など）を用いて解析します。

### 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当施設の研究責任者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

研究代表

藤田医科大学ばんだね病院消化器外科      堀口明彦  
高知大学医学部外科学講座外科 1      花崎和弘  
腹部救急認定医・教育医制度認定施設 136 施設

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部外科学講座外科 1 上村直  
電話：088-880-2370

研究責任者：高知大学医学部外科学講座外科 1      花崎和弘

研究代表者：藤田医科大学ばんだね病院消化器外科      堀口明彦